



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月3日

上場会社名 朝日放送株式会社 上場取引所 大
 コード番号 9405 URL http://asahi.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)脇阪 聡史
 問合せ先責任者 (役職名)経理局長 (氏名)角田 正人 TEL 06-6458-5321
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	19,366	6.0	1,400	435.0	1,479	285.9	797	439.5
24年3月期第1四半期	18,264	△2.8	261	△60.0	383	△47.7	147	△40.8

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 573百万円(481.2%) 24年3月期第1四半期 98百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
25年3月期第1四半期	円 銭 19.53	円 銭 —
24年3月期第1四半期	3.62	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
25年3月期第1四半期	百万円 91,309	百万円 57,228	% 59.0
24年3月期	94,621	56,898	56.5

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 53,829百万円 24年3月期 53,465百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
24年3月期	円 銭 —	円 銭 4.50	円 銭 —	円 銭 4.50	円 銭 9.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	4.50	—	4.50	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	38,900	2.6	2,100	108.9	2,200	88.2	1,200	114.5	29.39
通期	79,200	1.3	5,700	29.4	5,800	25.1	3,200	457.2	78.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規—社(社名)—、除外—社(社名)—
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	41,833,000株	24年3月期	41,833,000株
25年3月期1Q	996,087株	24年3月期	996,087株
25年3月期1Q	40,836,913株	24年3月期1Q	40,836,913株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(参考) 平成25年3月期の個別業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	32,100	3.4	1,800	232.6	1,900	189.3	1,100	211.4	26.94
通期	65,200	1.3	4,500	50.4	4,600	49.3	2,800	—	68.57

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 有

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
（1）連結経営成績に関する定性的情報	2
（2）連結財政状態に関する定性的情報	3
（3）連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
（1）四半期連結貸借対照表	4
（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
（3）継続企業の前提に関する注記	8
（4）セグメント情報等	8
（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
（6）重要な後発事象	8
4. （参考）四半期財務諸表（個別）の概要	9
（1）個別経営成績	9
（2）個別財政状態	9
（3）個別売上高の内訳	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(平成24年4月1日から、平成24年6月30日まで)の日本経済は、東日本大震災からの復興需要等を背景として緩やかな景気の回復が期待されました。一方、海外における欧州諸国の金融不安や円高の影響などにより、景気の先行きが懸念されました。このような経済環境のなか、当社グループにおきましては、テレビCMの出稿量が増加し、震災の影響を受けた前年に比べて、大幅な増収増益となりました。

当社グループが主力事業を展開する放送事業においては、テレビスポット収入が前年同期の実績を大きく上回るなどの要因で増収増益となりました。ハウジング事業においても増収増益となりました。ゴルフ事業においては、来場者数が伸びたことなどで増収となり損益が改善しました。以上の結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの売上高は193億6千6百万円となり、前年同期に比べて11億1百万円(6.0%)の増収となりました。また、営業利益は14億円となり、前年同期に比べて11億3千8百万円(435.0%)の増益、経常利益は14億7千9百万円で10億9千6百万円(285.9%)の増益となりました。法人税等を差し引いた結果、四半期純利益は7億9千7百万円となり、6億4千9百万円(439.5%)の増益となりました。

セグメントごとの業績は、以下のとおりです。

[放送事業]

当第1四半期連結累計期間における放送事業の売上高は169億2千1百万円となり、前年同期に比べ10億3千8百万円(6.5%)の増収となりました。主力のテレビスポット収入が前年同期に比べて16.4%の増収となったことが大きな要因です。一方、営業費用は、売上高の増加に伴う代理店手数料が増加しましたが、当社発ネット番組の放送時間数の減少に伴い番組費などが減り、営業費用は0.6%減少しました。この結果、営業利益は12億1百万円となり、11億3百万円の増益となりました。

[ハウジング事業]

ハウジング事業の売上高は22億3千9百万円となり、前年同期に比べ6千1百万円(2.8%)の増収となりました。主力事業の住宅展示場運営において空区画への新規出展誘致や新しく展示場がオープンしたことなどにより増収となりました。営業費用は1.5%増加しましたが、営業利益は2億4百万円となり、3千万円(17.5%)の増益となりました。

[ゴルフ事業]

ゴルフ事業の売上高は2億5百万円となり、前年同期に比べ1百万円(0.7%)の増収となりました。営業日数や来場者数が増加しました。一方、営業費用は0.3%減少しましたので、営業損失は5百万円となり、4百万円の改善となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ23億9千6百万円減少し324億4百万円となり、固定資産は9億1千6百万円減少し589億5百万円となりました。資産合計は33億1千2百万円減少し913億9百万円となりました。

運用目的の有価証券が満期償還され、法人税等の納付を行ったことにより現預金が流出しましたので、資産全体としては減少しました。

(負債)

流動負債は34億5百万円減少し106億1千7百万円となり、固定負債は2億3千6百万円減少し234億6千3百万円となりました。負債合計は36億4千2百万円減少し340億8千万円となりました。負債が減少した主な理由は、未払法人税等や未払金の支払いを行ったことなどによるものです。

(純資産)

純資産合計は3億3千万円増加し、572億2千8百万円となりました。四半期純利益7億9千7百万円を計上する一方、剰余金の配当1億8千3百万円を行いました。また、保有する投資有価証券の時価が下落したため、その他有価証券評価差額金が減少しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結業績は、主力の放送事業においてテレビスポット収入が当初の予想を上回る水準で推移しました。このため第2四半期累計期間および通期の売上高、営業利益、経常利益および当期純利益の見通しにつきましては、本日付け発表の別紙「業績予想の修正に関するお知らせ」の通り、個別および連結ともに、平成24年5月11日に決算短信で公表した予想を上方修正いたしました。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

連結会社の一部は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。これによる影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,595	7,963
受取手形及び売掛金	12,439	12,632
有価証券	9,808	8,576
たな卸資産	1,080	1,001
その他	2,885	2,232
貸倒引当金	△8	△2
流動資産合計	34,800	32,404
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	21,658	21,900
土地	10,238	10,239
その他（純額）	8,551	7,860
有形固定資産合計	40,448	40,000
無形固定資産		
のれん	33	24
その他	805	722
無形固定資産合計	838	747
投資その他の資産		
投資有価証券	11,672	11,212
その他	7,113	7,195
貸倒引当金	△251	△251
投資その他の資産合計	18,534	18,156
固定資産合計	59,821	58,905
資産合計	94,621	91,309

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	2,010	2,005
未払金	6,313	4,877
未払法人税等	1,655	159
引当金	120	345
その他	3,924	3,229
流動負債合計	14,023	10,617
固定負債		
退職給付引当金	11,040	11,074
引当金	106	105
その他	12,553	12,283
固定負債合計	23,700	23,463
負債合計	37,723	34,080
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,299	5,299
資本剰余金	3,610	3,610
利益剰余金	44,408	45,021
自己株式	△500	△500
株主資本合計	52,817	53,431
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	648	398
その他の包括利益累計額合計	648	398
少数株主持分	3,432	3,398
純資産合計	56,898	57,228
負債純資産合計	94,621	91,309

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	18,264	19,366
売上原価	12,437	12,055
売上総利益	5,826	7,310
販売費及び一般管理費	5,565	5,910
営業利益	261	1,400
営業外収益		
受取利息	7	6
受取配当金	87	85
負ののれん償却額	42	—
その他	39	44
営業外収益合計	177	137
営業外費用		
支払利息	43	36
固定資産処分損	2	8
その他	9	12
営業外費用合計	55	58
経常利益	383	1,479
特別損失		
投資有価証券評価損	—	6
特別損失合計	—	6
税金等調整前四半期純利益	383	1,473
法人税等	195	650
少数株主損益調整前四半期純利益	187	822
少数株主利益	39	25
四半期純利益	147	797

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	187	822
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△88	△249
その他の包括利益合計	△88	△249
四半期包括利益	98	573
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	58	548
少数株主に係る四半期包括利益	39	25

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	放送事業	ハウジング 事業	ゴルフ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	15,882	2,177	203	18,264	—	18,264
セグメント間の 内部売上高又は振替高	115	5	2	123	△123	—
計	15,998	2,182	206	18,387	△123	18,264
セグメント利益又は セグメント損失(△)	97	174	△10	261	—	261

(注)1 調整額△123百万円は、セグメント間の取引消去金額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	放送事業	ハウジング 事業	ゴルフ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	16,921	2,239	205	19,366	—	19,366
セグメント間の 内部売上高又は振替高	84	4	4	93	△93	—
計	17,005	2,244	209	19,459	△93	19,366
セグメント利益又は セグメント損失(△)	1,201	204	△5	1,400	—	1,400

(注)1 調整額△93百万円は、セグメント間の取引消去金額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4.（参考）四半期財務諸表（個別）の概要

平成25年3月期第1四半期の個別業績（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）

(1) 個別経営成績

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期 第1四半期	15,902	7.3	1,211	—	1,383	752.9	845	829.4
24年3月期 第1四半期	14,825	△4.6	43	△92.1	162	△73.2	90	△67.9

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産
	百万円	百万円
25年3月期 第1四半期	73,960	50,427
24年3月期	76,757	50,010

(3) 個別売上高の内訳

	前第1四半期 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	増減	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
テレビ放送事業収入				
タイム	2,900	2,915	14	0.5
スポット	7,915	9,216	1,301	16.4
番組収入	2,582	2,417	△165	△6.4
計	13,398	14,549	1,150	8.6
ラジオ放送事業収入				
タイム	356	353	△2	△0.8
スポット	331	273	△57	△17.4
番組収入	74	64	△9	△13.4
計	762	692	△69	△9.2
その他	664	661	△2	△0.4
合計	14,825	15,902	1,077	7.3

(注) 四半期財務諸表（個別）の概要の数値につきましては、法定開示におけるレビュー対象ではありません。